

市役所新時代創造プロジェクトチーム発! ～市役所のICT改革を推進します～

要 旨

市役所のICT改革を更に推進させ、地域全体のデジタル化につなげるため、市役所新時代創造プロジェクトチームの提案を踏まえ、次のことに取り組みます。

取組①：総務省の「地域情報化アドバイザー」を活用

取組②：職員間の新たなコミュニケーションツールとして、「ビジネスチャット」を活用

概 要

【地域情報化アドバイザーの活用】

総務省が委嘱した外部の専門家である 2025 年大阪・関西万博会場運営プロデューサー補佐 (ICT 担当) の森本 浩之様をお招きし、沼津市の今後の DX のより効果的な進め方等の助言をいただきます。

※詳細は別添資料を参照

【ビジネスチャットの活用】

ビジネスチャットを全職員(約 2,000 人)が活用することで、職員間のコミュニケーションをより一層円滑にします。

職員専用端末の他にタブレットやスマホ等のモバイル端末での利用が可能であるものを導入し、場所や機器に制限されないDXの時代に即した情報共有の仕組みを構築します。

※今年度はトライアルでの利用

お問い合わせ先

沼津市役所 政策推進部 ICT推進課
直通:055-934-4816
E-MAIL:infosys@city.numazu.lg.jp

地域情報化アドバイザーの活用について

1 アドバイザーをお招きした会議の詳細

(1) 開催日時

令和6年2月27日(火) 15時00分から17時00分まで

(2) 会場

沼津市役所8階 ICT推進課内(アドバイザーはオンラインで参加予定)

(3) 取材について

- ・写真撮影及び録画撮影は冒頭5分以内でお願いします。
- ・録音はご遠慮ください。
- ・スケジュールの都合上、取材時間を設けることが出来ないため、電子メールで担当に本会議に関するお問い合わせをお願いします。

2 アドバイザーのプロフィール

氏名	森本 浩之(もりもと ひろし)	
所属・役職	地方公共団体ICTコンサルタント 2025年大阪・関西万博会場運営プロデューサー補佐(ICT担当) 前ITbook株式会社西日本支社エグゼクティブシニアマネージャー 元松阪市CIO補佐官、元鳥取県情報政策課長	
経歴	1985年 鳥取県庁入庁 国土庁研修派遣、総務部財政課主計員、総務部行政経営推進課等を経て 2007年 県議会事務局総務課長 2009年 企画部情報政策課長 2013年 商工労働部産業振興室長(同年10月鳥取県庁退職) 11月 三重県松阪市CIO補佐官就任(2016年3月任期満了) 2016年 4月 ITbook入社(2022年6月退社) 2020年 11月 大阪・関西万博会場運営プロデューサー補佐(ICT担当)就任 都道府県CIOフォーラム副会長(2011-12)、IPA共通語彙基盤事業語彙データベース検討会委員(2013-14)、J-LIS「市町村におけるワークスタイル変革に関する共同研究」研究会座長(2015)、月刊ガバナンス(2021/2)「ウィズコロナ時代の非接触型住民サービス」掲載ほか、公職、講演、雑誌掲載多数	

【参考】

総務省HP：地域情報化アドバイザー派遣制度(ICT人材派遣制度)

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/ictriyou/manager.html